

KIMURA Eiichi

きむら えいいち

教授 木村 榮一 1943 生

I 学位 文学士

II 専門分野 ラテンアメリカ、およびスペイン現代文学

III 略歴

1966年3月 神戸市外国語大学外国語学部イスパニア学科卒業
1966年4月 神戸市外国語大学助手就任
1970年4月 同上 講師
1973年4月 同上 助教授
1978年4月 メキシコ政府招聘留学生として一年間メキシコ留学
1982年4月 神戸市外国語大学教授
1993年4月 交換教授としてスペインに約半年間滞在
1997年4月 同上
2001年4月 同上
現在に至る

IV 研究活動

ボルヘス、ガルシア＝マルケス、コルタサルなどのラテンアメリカの現代作家をはじめ、同じスペイン語圏のスペインの現代作家の作品も研究テーマにしているが、その際欧米の作家の作品との比較を通して、より広い視野から文学を考えていきたいと考えている。

1. 著書

『ドン・キホーテの独り言』岩波書店 2001

2. 論文

エンリケ・ビラ＝マタス『バートルビーと仲間たち』の訳に付した「解説」（雑誌＜新潮＞2001年10月号掲載）
「ラテンアメリカ文学－小説、起源への回帰」（小森陽一他編集『岩波講座＜文学＞3』所収）2002
「ボルヘスと聖なるもの」（モダニズム研究会編『モダニズムの越境』III、所収）2004

3. その他の研究活動

(1) 訳書

マリオ・バルガス＝リョサ『若い小説家に宛てた手紙』（新潮社、2000）
エンリケ・ビラ＝マタス『バートルビーと仲間たち』（雑誌＜新潮＞2001年10月号に全体の約半分の翻訳が掲載）
ガブリエル・ガルシア＝マルケス『物語の作り方－ガルシア＝マルケスのシナリオ教室』岩波書店、2002

(2) その他

エッセイ「一冊の訳書」（『図書』岩波書店、2004年2月号）
エッセイ「国盗り物語」（別冊『太陽』130号、2004年8月）

V 教育活動

学部のイスパニア語教育では、一年生を対象に文法の授業を担当し、2年生以上のクラスでは文学書を中心に購読を行っている。「ラテンアメリカ文学史」では、ラテンアメリカの文学を視野にすえながら、文学一般の講義を行っている。また、「文学特殊講義」では、テキストの詳細な読みを通して、翻訳の技術を教えている。「研究指導」においては、受講生にラテンアメリカ、スペインの現代作家を中心に作家、作品研究を行うよう指導している

大学院修士課程「イスパニア語学研究」では、ラテンアメリカのノーベル賞詩人オクタビオ・パスの詩論を下に文学研究を行い、博士課程レベルではラテンアメリカ文学とヨーロッパ文学の比較対照を通して文学のより深い理解と論文指導を行っている。

VI 学会活動

日本ラテンアメリカ学会所属

VII その他の活動

特になし